

2024年3月26日
南海電気鉄道株式会社

『パークスガーデン』リニューアル第2期 4月26日グランドオープン リニューアルしたガーデンを舞台に記念イベントを開催！



南海電気鉄道株式会社（社長：岡嶋 信行）は、“タッチングネイチャー”をコンセプトに過去最大規模でリニューアルを進めてきた屋上公園「パークスガーデン」について、第2期グランドオープンが4月26日（金）に決定しましたのでお知らせします。

2007年の全館開業から15年以上が経過するなか、この先も末永く愛される「なんばの杜」となるために、また、なんばの街の魅力を深めるランドマークとして生まれ変わるために、既存の良さに磨きをかけるとともに、取り巻く外部環境や時代の変化によるニーズに応え新たな価値を付加すべく、今回のリニューアルに至りました。

「人と自然がもっと近づき、五感で自然を感じられる」タッチングネイチャーのコンセプトを基に、昨年11月にオープンしたリニューアル第1期では、2階、3階、6階、7階西側の4エリアを刷新しました。

今般グランドオープンを迎える第2期では、4階、7階東側に自然に没入できる新たな植栽エリアを設けるとともに、パークスガーデンを最も象徴する場所となるような、空を全身で感じていただける大きな丘の広場を8階に新設します。

あわせて、屋上公園全体に照明による演出を施し、ここでしか味わえないなんばの夜の新たなランドマークとして、ナイトタイムエコノミーの活性化を担います。

これらのリニューアルにより、昼・夜ともに都市の中で約500種類10万株の多様な植物たちの生命力をより体感でき、四季を通して国内外のお客さまに楽しんでいただける空間に生まれ変わります。

詳細は次のとおりです。

1. リニューアル概要および第1期実施内容

パークスガーデンは、段丘状の屋上公園という構造を活かすことで、南に進むにつれて登り行く高揚感を楽しみながら、各階層・ゾーンで特長ある植物たちに出会い、上層階では空や風、日差しといった自然の恵みを緑とともに感じることができます。

昨年9月から取り組んできた大規模リニューアルでは、単なるスクラップ&ビルドの改修を行うのではなく、各エリアの特長・機能によりメリハリを持たせストーリー性を付加することで、過ごし方・遊び方の幅を広げ、空間デザイン、サインアイテム、照明などの手法を通してこれまで以上に巡る楽しさの創出を目指しました。

そして、11月にオープンしたリニューアル第1期では、特に自然の中で「過ごす」ことにフォーカスしたリニューアルを実施しました。



3階

マグノリア並木に包まれながらゆったり過ごせるウッドデッキエリアと、新設のカウンターがある広場が一体となったガーデンのロビーのようなホワイエ空間。専属ガーデナーが常駐する「パークスガーデンインフォメーション&ボタニカルショップ」に隣接したカウンターでは、ガーデナーの声で見どころを届ける“ワードキューブ”や見ごろの草花をお知らせするパネルなどのアイテムを手にとることができます。



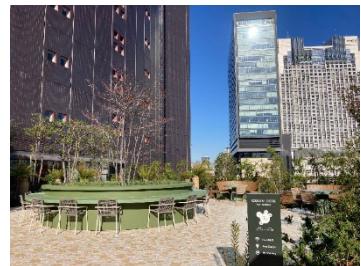
6階

ダイニングゾーンとの繋がりを持たせ、心地よい風と日差しを感じながら食事などでお過ごしいただける緑と食のガーデンテラス。夜は、月明かりと暖かい照明に包まれた、落ち着いた洗練された“大人のラウンジエリア”に様変わりします。



7階(西側)

フリーコンセント・Wi-Fiを備えた、シングル向けカウンターとグループでミーティングにも活用可能なテーブルゾーンのあるワーキングスペース。植栽は香り豊かなマグノリアに加えて、三大香木に含まれるガーデニア(オオヤエクチナシ)、オスマンサス(金木犀)などを配植することで、リラックスしてリモートワークや打ち合わせに集中いただける空間としました。



これらに加えて、ガーデンに訪れるきっかけとなる「2階エントランス」に新たなシンボルとしてアーチを新設しました。

2階

ガーデンへの好奇心を喚起する緑のアーチ。長い年月をかけて成長していく植物の生命を表現するような、ジャスミンの生育とともに日々移ろい変わる姿をお楽しみください。アーチをくぐると植物の瑞々しい香りを全身で感じられます。



2. 第2期リニューアル内容

グランドオープンを迎えるリニューアル第2期では、より自然を五感で感じていただくための演出にフォーカスしたりリニューアルを行います。多様な植物たちが持つ個性や魅力、鳥類・生き物の気配が感じられるヒントも各所に仕掛けることで、鑑賞型にとどまらない屋上公園を目指しました。

4階 「—渴きと潤い—Dry & Wet」

乾燥帯と熱帯に生きづく植物群で構成されたゾーン。渴きと潤いの体感をテーマに、ミストの中を潜り抜けられる新たな植栽帯が誕生。都市の中に現れたジャングルのようなランドスケープが広がります。夜は赤と青で演出された幻想的な庭に様変わりし、お客さまをお迎えします。



▲4階(昼のイメージ)



▲4階(夜のイメージ)

7階(東側) 「—赤の大地—Red canyon」

ガーデンの中腹には、キャニオンを原風景とした赤褐色の荒野が誕生。ごつごつとした赤い岩石のすき間から吹き出す植物の力強さと美しさが見どころです。一つ一つの植物たちの個性と庭全体の造形美をお楽しみください。立体的な花壇や植栽帯の中を通り抜ける小道により、自然をこれまで以上に身近に体感いただけます。



▲7階(昼のイメージ)



▲7階(夜のイメージ)

8階 「GREEN STAGE(グリーンステージ)」

屋上公園ならではの見晴らしが自慢の8階に、空の下で風や日差しを感じられる大きな緑の丘が誕生。人工芝のなだらかな丘で、ひとりでも、ふたりでも、グループでも思い思いのひと時が楽しめます。隣接する円形劇場を含めて、広場全体が音楽、グルメなどのシーズンイベント会場としても機能。パークスガーデンを象徴する憩いの場となることを目指しました。



▲8階(昼のイメージ)※壁面緑化は数年かけて生育予定



▲8階(夜のイメージ)

3. リニューアル第2期記念イベント

(1)世界を感じる音体験！ワールドパフォーマンスステージ

多彩なアーティストによるワールドミュージックライブ。空と風が心地よい屋上公園で、一体感あふれる世界の音楽とダンスをお楽しみください。お客さまと一緒にダンスで盛り上がるシーンも満載です！

(観覧無料)

<開催時間>

①14:30 ②16:30 ③18:30

※各回約40分

※初日4月26日は①15:30②18:30の2回

※最終日5月6日は①13:00②14:30③16:15の3回

<開催場所>

パークスガーデン8階 ※小雨決行・荒天中止

<開催日・出演者等>

4月26日(金)・27日(土) 「DJ Celly」

盆踊りとDJを融合させた企画で、ボン・ジョヴィの Livin' On A Prayer をプレイした動画が #盆ジョヴィと称してSNSで拡散され大きな話題となった、オールマイティーにプレイできるDJ。



4月28日(日) 「世界のリズムで盆踊り

with アフリカダンス&ドラム tRibES」

トルコ、インド、セネガル、ブラジルなど世界各国のダンスをレクチャー！みんなで盆踊り形式で踊ってみよう！



4月29日(月・祝) 「グリンスマーティン」

シルクのように滑らかで豊かな感性溢れるパワフル・メロウな歌声で会場が包まれます。



5月 3日(金・祝) 「Patrick's」

大阪で活動している4人組アイリッシュ・ケルト音楽ユニット。アイルランドで発展した民族音楽を軽快で穏やかなリズムでお届けします。



5月 4日(土・祝) 「Heartful★Funks」

踊り出さずにはいられないご機嫌なバンドグルーヴに、甘くソウルフルなボーカルが絡み合うそのサウンドは、あらゆるジャンルの音楽が最高に funky で movin' で groovin' に！



5月 5日(日・祝) 「河内トピカルジャズオーケストラ」

大阪府八尾市を中心に活動している社会人ラテンジャズビッグバンド。楽しいラテンナンバーを迫力あるビッグバンドサウンドでお届けします。



5月 6日(月・休) 「BLACK BOTTOM BRASS BAND」

テレビCMや映画に多数の楽曲を提供している、関西で結成されたニューオーリンズブラスバンド。音楽の楽しさがストレートに胸に伝わってきます。



(2) 世界を感じる食体験！ワールドグルメフェア

世界のグルメがパークスガーデンに集合！ベトナム、トルコなど、バラエティ豊かな世界の味を好きなお楽しみください。

<開催期間>

4月26日(金)～5月6日(月・休) ※4月30日(火)～5月2日(木)を除く

<開催時間>

13:00～19:30

※初日4月26日は15:00～19:30

※最終日5月6日は13:00～17:00

<開催場所>

パークスガーデン8階 ※小雨決行・荒天中止

<出店グルメ(抜粋)>

・ベトナム料理「バインミーシンチャオ」

東京をはじめ全国に店舗展開をしている有名バインミー店。

ベトナムサンド「バインミー」を本場現地の味にこだわって提供します。

・トルコ料理「ザ ベスト ケバブ」

大阪を拠点にキッチンカーやイベント出店を行っているターキッシュ

ケバブの専門店。イスタンブール出身の店主がお客さまの喜びを第一に料理を提供します。



▲バインミー

(3) 世界を楽しむ映像体験！ショート映画上映

米国アカデミー賞公認 国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」からセレクトされた、5つの作品をご鑑賞いただけます。(観覧無料)

<開催期間>

4月26日(金)～5月6日(月・休)

<開催時間>

18:30～21:00

<開催場所>

8階パークスムーンに投影

※8階西側からご鑑賞いただけます。

※雨天時も上映しますが、観賞場所は屋根のないエリアとなっています。

<上映作品>

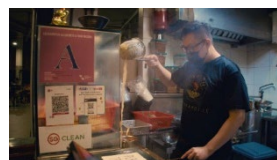
・海老ヌードルと大きな夢(シンガポール/約10分)

・シェイクスピアン・イン・トーキョー(日本/約20分)

・素足の女王(インド/約15分)

・デビットの失恋ツアー(イタリア/約11分)

・僕らは怖いものなし(カナダ/約5分)



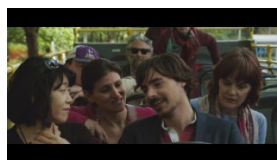
『海老ヌードルと大きな夢』



『シェイクスピアン・イン・トーキョー』



『素足の女王』



『デビットの失恋ツアー』



『僕らは怖いものなし』

(4) 店舗タイアップイベントも同時開催！

コーヒーマルシェ

◆エルマーズグリーンカフェ インザパーク

堺で焙煎したコーヒーとホームメイドのスイーツやソフトクリームが人気のお店。自家製エスプレッソを使用したなんばパークス店限定のティラミスなど、緑と花が心地よいガーデンカウンターでとっておきのメニューをご提供します。



<開催日時>

4月26日(金)～5月6日(月・休) 13:00～19:30(ラストオーダー19:00)

※4月30日(火)～5月2日(木)を除く

※初日4月26日は15:00～19:30(ラストオーダー19:00)

※最終日5月6日は13:00～17:00(ラストオーダー16:30)

<開催場所>

パークスガーデン3階 ガーデンカウンター ※雨天中止

グリーンワークショップ

◆青山フラワーマーケット

旬の花を使ったアレンジワークショップを開催します。

<開催日時>

4月28日(日)①13:00～13:45②14:00～14:45③15:00～15:45

3部制 6名/部

<開催場所>

5階タリーズコーヒー前イベントスペース

<料金>

3,000円(税込)

<予約方法>

店頭または店舗までお電話(Tel06-6635-1797) ※当日現地受付も有



◆アクタス

アクタス植物バイヤーによる、ハイドロカルチャーを使用した植物の寄せ植えワークショップです。通常の土栽培よりも育てやすく管理しやすい、水耕栽培専用の植え込み材「ハイドロカルチャー」について、バイヤーが丁寧にレクチャーします。当日は寄せ植えた3.5号サイズの植物をお持ち帰りいただけます。5月1日(水)～3日(金・祝)にはハイドロカルチャーをご購入いただけるポップアップストアも開催します。



<開催日時>

5月4日(土・祝)・5日(日・祝) 各日①11:30～12:30 ②14:30～15:30 2部制 8名/部

<開催場所>

2階アクタス前イベントスペース

<料金>

4,400円(税込) ※2鉢

<予約方法>

店頭、店舗までお電話(Tel.0120-922-221)、アクタス公式WEBサイト、アクタス公式SNS

※当日現地受付も有

(5)みどりの日開催！プランツマーケット

ガーデンで育った草花やその仲間たち、シーズンごとに入れ替える
植栽などをお手頃プライスで販売します。

<開催日時>

5月4日(土・祝)10:00~12:00(なくなり次第終了)

<開催場所>

パークスガーデン3階ボタニカルショップ前広場(予定)



▲ボタニカルショップ前広場

参考情報

(1)基本情報

<なんばパークスについて>

◆所在地：大阪市浪速区難波中2-10-70

◆延床面積：243,800㎡

◆店舗面積：約51,800㎡

◆店舗数：約240店舗

◆施設概要：2007年4月に全館開業を迎えた施設で、タワーオフィスを併設した大型複合商業施設

<パークスガーデンについて>

◆開業年：2003年10月(1期オープン)、2007年4月(2期・全館グランドオープン)

◆コンセプト：人、都市、自然がもっと一つになるために、なんばに森をつくる

◆敷地面積：約11,500㎡(緑地:約5,300㎡/通路・広場:約6,200㎡)

◆構造の特徴：グランドレベルから地上9階まで続く段丘状ガーデン

◆植物数：約500種類・10万株

◆専属ガーデナー：総勢8名 [2024年3月26日現在]

◆営業時間：10時~24時[入場無料]

(2)なんばパークスのサステナビリティ

<都市の生物多様性に貢献するパークスガーデン>

段丘状に広がる約11,500㎡の屋上公園には、ヤマボウシやヤマザクラといった樹木、ラベンダーやローズマリーといった華やかな草花など、約500種類10万株もの植物たちが、さながら森のような風景をつくり出しています。

常駐する専属ガーデナーは生態系の調和を尊重し、環境に優しい「IPM管理※」を実践。昆虫の中でも特に害をもたらすものを手作業で丹念に取り除くことにより、生態系の調和を保ちつつ、残された昆虫が繁殖し、多様な生物相が育まれています。

これらの繊細なバランスにより、花や木々の実を求めて飛来する鳥類にとっても、農薬の影響を受けることなく安心して滞在できる空間が形成され、2014年度には公益財団法人都市緑化機構主催の「SEGES(社会・環境貢献緑化評価システム):都市のオアシス」に認定されました。

※IPM管理(総合的有害生物管理)とは、病虫害の防除に際し、環境に優しい方法を優先し、農薬や化学肥料に頼らず手作業などの適切な手段を組み合わせることで管理する手法のこと。

<パークスガーデンで見られる鳥類(一例)>

貴重な鳥 コサメビタキ、センダイムシクイ

大阪府では絶滅危惧種に指定されているコサメビタキ、センダイムシクイは、春と秋の渡りの時期に観察することができます。パークスガーデンが「羽休めの場」として、都市のオアシスの役割を担っていると考えられます。

いつも見られる小鳥 イソヒヨドリ、ヒヨドリ、ハクセキレイ、スズメ

農業に頼らない管理を行っているので昆虫類が豊富です。実のなる木も多く、常に鳥の声に溢れています。繁殖期には子育ての様子も見られます。

越冬期に見られる鳥 ジョウビタキ、メジロ、モズ

秋から冬にかけては、越冬をする鳥たちでにぎやかです。食べ物の少ない冬期に、パークスガーデンの木々になる実を食べに小鳥たちが訪れています。

<屋上緑化によるヒートアイランドの緩和>

強い風や日差し、荷重制限などにより、大きな樹木を育てることは難しいと言われている屋上環境。そんな状況下において、パークスガーデンでは設計上の工夫や軽量土壌の活用により多く中高木を配植しています。夏季日中での調査では、周囲のアスファルト道路などと比べて表面温度が約15~20℃低くなっていることがわかりました。大気に伝わる熱がそれだけ小さくなり、都市のクールスポットとして機能しています。また、緑地帯が建物断熱効果や冷却効果を生み、空調の負荷を低減することでCO2排出量削減にも効果をもたらしています。

打ち水ペープ

パークスガーデン7階展望広場には、地中に供給した水を毛管現象により吸い上げ、舗装表面を湿潤させ、気化熱により冷却する「打ち水ペープ」舗装を施しています。水はねや水たまりが生まれることなく、昔ながらの「打ち水」の効果を常に維持でき、ヒートアイランド現象の低減にも寄与しています。

水管理

なんばパークスでは地下に中水処理設備を設置しており、微生物や活性炭を用いて排水処理・雑菌した無色透明な水を、トイレの流し水や植栽への水まきなどに利用。気候変動などによる水不足など、水リスクが高まっている中、水管理体制を整備し、取水量や水使用量をできるだけ節減するとともに、汚染物質の排出防止に努めています。

緑地帯には水やりを自動的に行う自動灌水システムを張り巡らし、雨水センサーにより無駄な散水も防止しています。

<環境認証の取得>

一般財団法人ベターリビング CASBEE 評価認証業務規程において、建築物や街区、都市などにかかわる環境性能を様々な視点から総合的に評価いただき、2023年5月に「CASBEE 不動産 S ランク」を取得しました。

南海グループでは、SDGsへの取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGsの目標アイコン」を明示しています。今回ご案内の取組みは、7番・11番・12番・13番・15番に繋がるものです。



以上